6 仕　様

品名	電子チェックライター
品番	IS-E22
入力桁数	最大10桁（¥、，、※は除く）
印字方式	シリアル印字方式
インキング	インクロール方式（専用インキローラー IS-E201）
機能	刻み印字、リピート印字、クリアキーによる入力訂正、抹消機能
印字最大奥行	80mm（用紙上端より文字中心まで）/最小25mm
外形寸法（W×D×H）	180×245×100mm
質量	1.7kg
消費電力	定格最大23W
電源	AC100V、50/60Hz
使用温度、湿度	温度0℃～40℃　湿度80%RH以内

コクヨS&T株式会社

お客様相談室 0120-201594

http://www.kokuyo-st.co.jp/

ELECTRONIC CHECKWRITER

電子チェックライター IS-E22 取扱説明書

KOKUYO

はじめに

このたびはコクヨ商品をお求め頂きましてまことにありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
なお、この本商品を末永くご愛用いただくために、この説明書は大切に保管してください。

特　長

●手形、領収書、小切手を発行する電子タイプのチェックライターです。
●電卓感覚で金額を入力し、発行ボタンを押すだけで自動印字されます。
●¥ 、，、※マークは常に正しい位置に自動印字されます。

安全に正しくお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠警告	この表示は「取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性がある」内容です。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性がある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

使用上のお願い

本機が故障し修理が必要となることが想定される操作や、現状復帰するために、リセットなどの操作が必要になるので絶対に行ってはいけないことが書いてあります。

ポイント

操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

⚠警告

	●本機は絶対に分解または改造しないでください。 火災、感電、故障の原因になります。
	●電源は直接コンセントから取り、タコ足配線はしないでください。 火災の原因になります。 ●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の恐れがあります。 ●本機の内部に指を入れないでください。 けがの原因になります。 ●水、薬品などが本機にかからないようにしてください。 故障や火災、感電の原因になります。
	●電源はAC100V専用コンセントを使用してください。 １００V以外の電源を使用すると、故障や火災、感電の原因になります。
	●万一内部に水などが入った場合、電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理を依頼してください。 そのまま使用すると故障や火災、感電の原因になります。 ●故障のまま本機を使わないでください。 煙が出ている、変な音やにおいがするなど故障のまま使用すると火災、感電の原因になります。電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理を依頼してください。

⚠注意

●本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まないでください。
故障や感電、けがの原因になります。

●大きな容量を必要とする機器（冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器等）とコンセントを共用しないでください。
電圧が下がり本機が誤作動する可能性があります。

●紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。
火災、故障の原因になります。

●インキローラーを交換する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
本機が不意に動作したとき、けがの原因になります。

●長時間使用しない時は、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●設置場所を移動する時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
無理をするとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。

●電源プラグは定期的に清掃してください。
長い間にホコリなどがたまり、火災や故障の原因になります。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらずに必ず電源プラグを持って抜いてください。
コードが破損して火災や感電の原因になります。

●本機は必ず水平に設置してください。
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。

●電源コードの上に重たいものを絶対にのせないでください。
コードに傷がついて、火災や感電の原因になります。

●本機の故障、修理、または本機の使用によって生じた直接、間接の損害ならびに損失については、当社では、一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

●乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

使用上のお願い

本機のトラブルを避け、故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

●トラブルの原因になりますので次のような場所では使用および保管をしないでください。
1.直射日光の当たる場所やヒーターなどの熱源に近い場所
2.ホコリや湿気の多い場所
3.傾いたり、振動や衝撃の加わる場所
4.温度が0℃以下、40℃以上になる場所

●紙以外のシートや証券用紙以上の厚紙（ダンボールなど）には印字しないでください。また、証券を2枚以上挿入しないでください。紙づまりをおこし故障の原因になります。

●印字中は用紙が自動的に左側に送られますので、無理に引き抜いたり、送りを止めたりしないでください。また、紙が移動する方向に物を置かないでください。正しく印字できないばかりでなく故障の原因になります。

●印字中は電源プラグを抜いたり、電源スイッチを切らないでください。故障の原因になります。

●空印字をすると耐久性が落ちるばかりでなく、証券の裏を汚す原因になりますのでさけてください。万一空印字をしてしまった場合には、用紙の裏の汚れを防ぐため、不用の紙に一度印字して汚れを取ってからご使用ください。

安全に正しくお使いいただくために

使用上のお願い

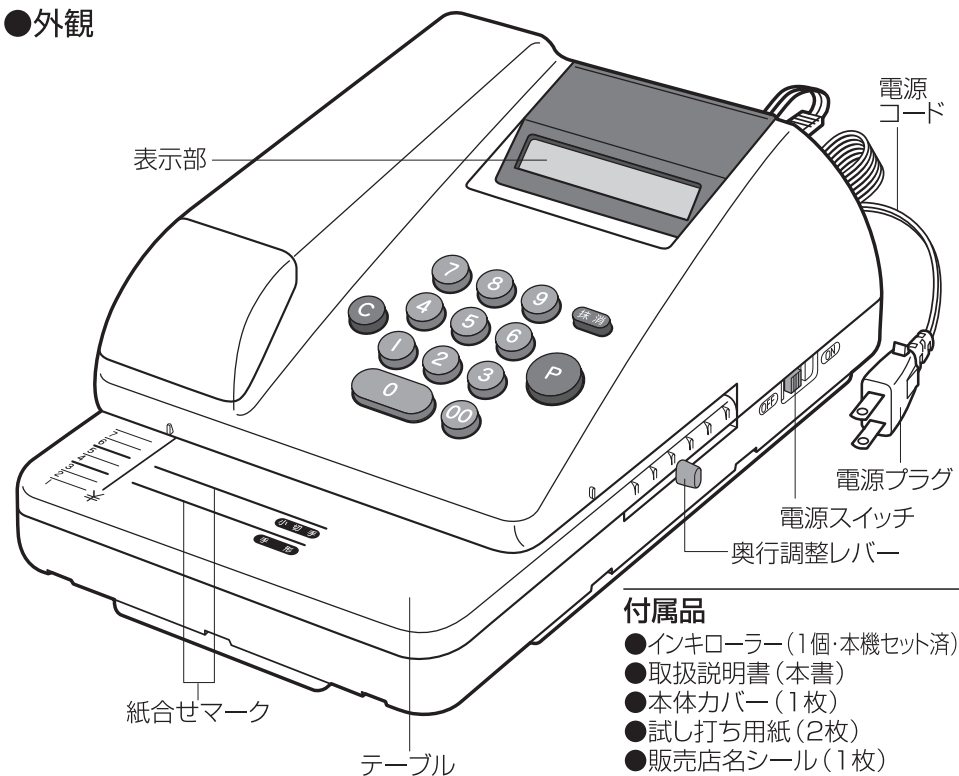
●インキローラーは専用インキローラー（IS-E201）をご使用ください。市販のインク、アルコール、油などは絶対に補給しないでください。故障の原因になります。

●本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤や薬品は使わないでください。変形したり変色するなどの原因になります。

目　次

1 各部の名称

●外観

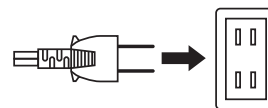
表示部
電源コード
電源プラグ
電源スイッチ
奥行調整レバー
紙合せマーク
テーブル

付属品

●インキローラー（1個・本機セット済）
●取扱説明書（本書）
●本体カバー（1枚）
●試し打ち用紙（2枚）
●販売店名シール（1枚）
●印字位置シール（1枚）
●保証書（1枚）
（必要事項の記入もれがないか、ご確認ください。）

●キーボード部

7 8 9 抹消 — 抹消キー
4 5 6
クリアキー — C　P — プリントキー
1 2 3
0 00

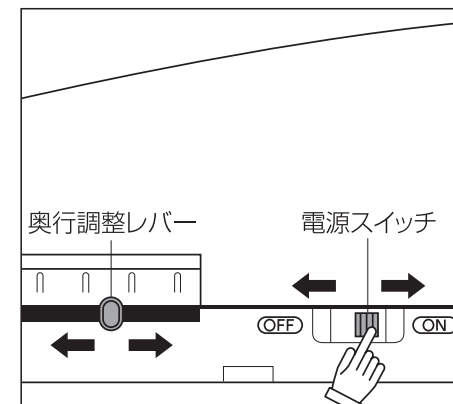
2 ご使用方法

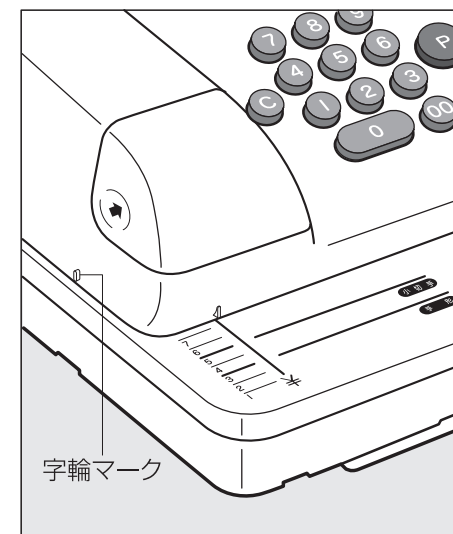
❶ 電源コードをAC100V専用コンセントに差し込みます。

❷ 電源スイッチを“ON”にします。表示部に“0”が表示されます。

0

❸ 奥行調整レバーで印字奥行を調整します。

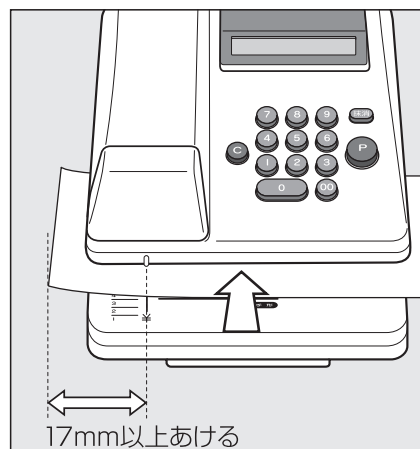
ポイント

●**手形、小切手の場合**には紙合せマークに用紙の下端を合せます。

ポイント

●**証券以外の場合（領収書など）**には奥行調整レバーの目盛、テーブルの紙合せマーク、字輪マークを目安にしてください。

※字輪マークは印字される文字の中心位置を示しています。

❹ 左右位置は、用紙の印字開始位置を印字開始マークに合せます。
印字開始マークの位置に¥が印字されます。

使用上のお願い

●本紙の機構上用紙の左端より印字開始部が17mm以上ないと用紙が送られず、1カ所に重ね印字してしまい証券を汚すおそれがあります。
ご使用の際は下図のように用紙を正しくセットしてください。

ご使用方法

❺ 数字キーを押して希望の金額を入力します。
(例) ¥5,000※を印字する場合

5 0 00 を押します。

5,000.

ポイント

●入力途中で数字キーを押し間違えた場合、C を押し"0"が表示されていることを確認後最初から入力しなおしてください。

❻ P を押します。

¥5,000※

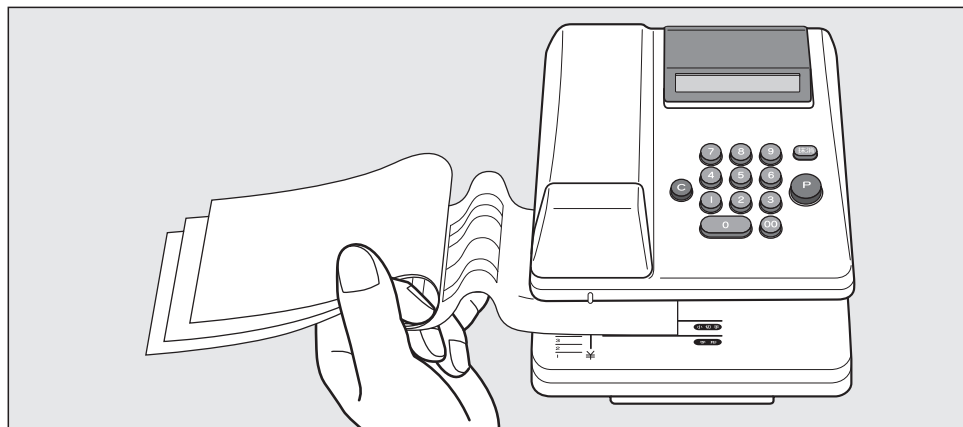
ポイント

●「¥, ※」マークは、つねに正しい位置に自動印字されます。

●同じ金額でもう一枚必要な場合には、用紙を入れそのまま P を押してください。

●別の金額を入力するときは、そのまま数字キーを押してください。
C を押す手間はありません。

ポイント

●冊子のまま印字する場合には、送られる用紙が上になるようにしてください。

ポイント

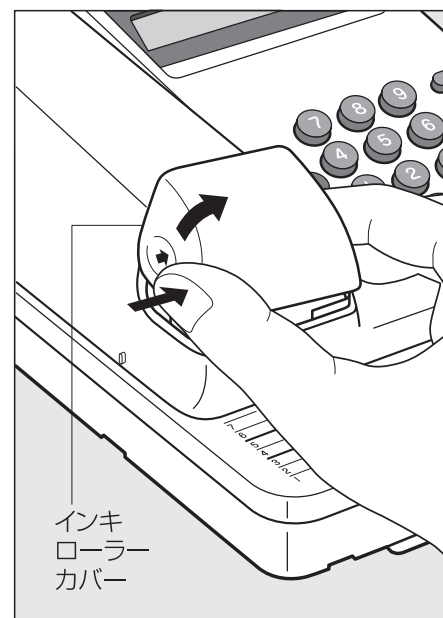
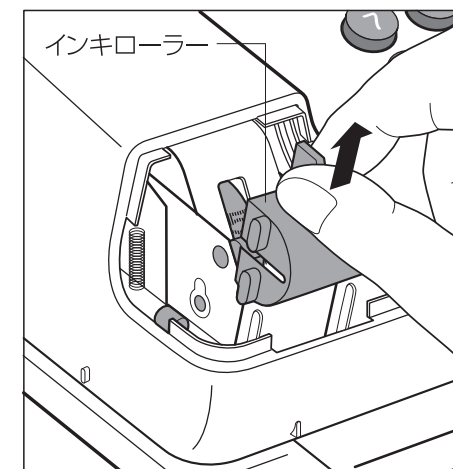
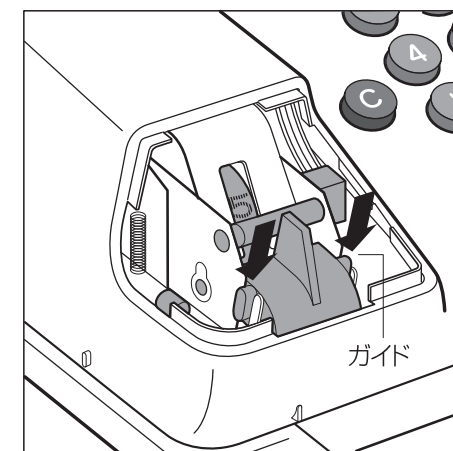
●印字をした後、その金額が間違ったときは、Ⓒを押して表示を“0”にし、用紙を再セットして、抹消 を押します。図の様に抹消されます。

3 インキローラーの交換

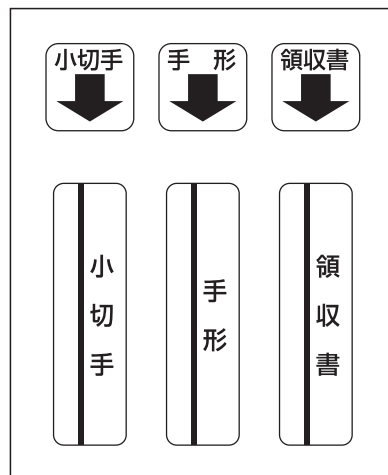
●ご使用中印字がうすくなりましたら、下記の要領でインキローラーの交換を行ってください。また、交換時テーブルにインクが付いて交換後に印字する時、証券の裏を汚すことがありますので、不用の紙を入れて行ってください。

⚠注意

●インキローラーを交換する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

❶ インキローラーカバーの矢印を指で押しながら ➡ の方向に引き上げてはずしてください。

❷ セットされているインキローラーを抜きとります。

❸ 新しいインキローラーを図のようにセットします。

インキローラーは別売りとなっておりますので、本機をお買い上げの販売店で“**コクヨインキローラー（電子チェックライター用）IS-E201**”とご指定の上お買い求めください。

4 印字位置シールのご利用方法

●手形･小切手･領収書などの位置合せ、奥行調整の目印として図のようにテーブル、ケースに貼ってご使用ください。

5 こんなときには

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

故障かな?と思われたら、ただちに使用を中止し、つぎのことをお調べください。このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、もしくはメーカーへご連絡ください。

現　象	処　理
用紙が入らない。	電源スイッチを“OFF”にして再び“ON”にします。次に1桁目の“0”を確認後、Ⓟを押します。この症状の場合は、トラブル復帰後に証券の裏側が汚れる可能性がありますので不用の紙に一度印字させ、汚れを取ってからご使用ください。
表示が全桁“0”表示になり、点滅して作動しない。 （用紙が抜けなくなったり、用紙が差し込めなくなった） 00,000,000.	電源スイッチを“OFF”にして再び“ON”にします。次に1桁目の“0”を確認後、Ⓟを押します。 （軽度のトラブルの場合にはこれで直り、再びご使用になれます。）

Ⓟを押しても、“0”点滅してご使用になれない場合には、お買い求めの販売店にご連絡ください。